

第2回 全体ワークショップ 「まちの可能性を探る」 記録

概要

- 日時 : 2013年3月10日(日) 14:00~16:50
- 場所 : 洋光台北団地・集会所
- 参加者 : 41名(地域のみなさん15名、大学生3名、行政・UR等23名)
- プログラム
 - 14:00 開会
これまでの活動報告等
 - ・URの取り組みの紹介
 - ・県の取り組みの紹介
 - ・まちづくりワークショップのこれから
 - ・テーマ別ワークショップより
 - ・「えん」について
 - ・CyoIアクションについて
 - 15:20 カフェタイム
 - 16:00 ワークショップの感想
 - 16:40 今後の予定
 - 16:50 閉会

ワークショップ以外のさまざまな取り組み

洋光台で行われている・これから行われる取り組みについて紹介が行われました。

URからは、昨年「アドバイザー会議」を立ち上げ、建築家隈研吾をはじめとしたアドバイザーより洋光台でのUR団地についての提案を頂き、今後は団地を地域にひらき、団地と地域をつなぐという視点を持ち、洋光台でのまちづくりに取り組みたいという説明がありました。

神奈川県からは、平成23年度より洋光台で多世代近居のまちづくりの実現を目指して調査等を行い、今年度は「多世代近居のまちづくり」「担い手養成講座」「住み替え相談」に取り組んだことが報告されました。

また、3月17日には市内の高校生を中心とする次世代市民から見た洋光台の課題等を発表し、地元の方と意見交換を行うシンポジウムが行われることが横浜市より紹介されました。



テーマ別ワークショップ報告

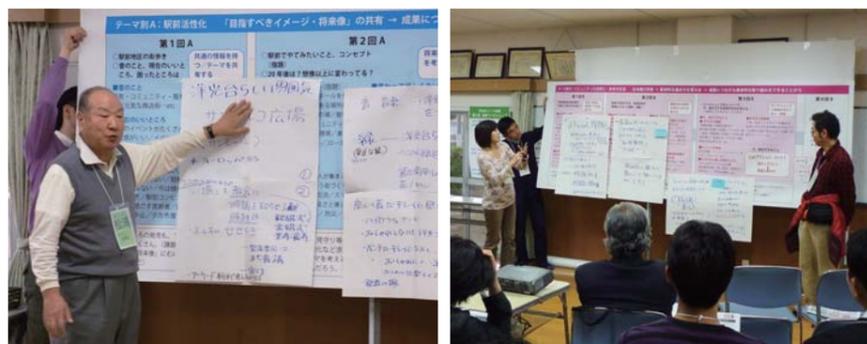
第1回ワークショップ後に立ち上げられた、テーマA『駅前活性化』／テーマB『多世代交流・コミュニティ活性化』を考えるワークショップはこれまで各3回行われてきました。

その3回の流れと成果・課題について進行役より紹介を行い、それぞれのワークショップのメンバーよりテーマ別第3回で検討した内容について説明が行われました。

第3回テーマ別終了時点での成果と課題、今後について

A 駅前に集う人の雰囲気や洋光台らしさが大切だということは分かったが、具体的なイメージを言葉で表現することは難しい。今後は具体的な場所を決めアイデアを出す中から洋光台らしさが見えてくるかも。

B メンバーですぐに実践できそうな多世代交流のアイデアが出た。後は順番とプログラムを考え実践をして、そこからメンバー全員が学ぶ方法を考えていく必要がある。



実践を通して様々なことを学ぶためのちょっとした行動を「CyoIアクション(CyoI=コミュニティ洋光台アイデア、「ちょい」と読みます)」と進行役が命名。テーマ別Bでは最初のCyoIアクションとして、桜マップづくり&若者への声かけが3月29日に行われます。

洋光台エンジン…動き出しています

様々な意見から「つながり」の大切さが見えてきました。そのことをみんなで共有するためのキーワードとして『縁』を中心とした様々な「えん」が登場。更に「えん」を動かすのは人であること、ワークショップも話し合いに加え、実践も動きだしたことから、今後まちづくりを進めるイメージを、自ら「えん」を動かしていく人たちを意味する「洋光台エンジン(縁人)」という言葉にまとめました。



カフェタイム

長時間にわたる活動報告の後は、参加者のみなさんの「縁」をつなげるためのカフェタイムです。梅の里まつりで披露した「洋光台のまちづくり」パネル展示やCyoIアクションの桜マップの下地づくりも行われました。



ワークショップの感想など

カフェタイムの後は、発言の機会がなかった方々にワークショップの感想を語って頂きました。ワークショップへの提案から今後のまちづくり、新しいまちづくりの動き、若者へのアプローチ、まちへの想い等、さまざまな話が聞かれました。

- ・CyoIアクションと小学校の活動とマッチしている部分があった。今後、連携していけるといい。
- ・いろんな人がいて知り合いになれたことが収穫。平日参加者は限られているので開催日の検討を。
- ・次世代に繋がれるものにしたい。戸建て住宅居住者への調査が必要であれば自治会として手伝いたい。
- ・地元学生の意見を知る必要がある。
- ・やっとワークショップのペースや考え方にはまりこんできた。イメージキャラクターを作ってはどうか。
- ・若者に積極的に声かけすれば心配しなくても集まってくれるのでは。そういうまちだと思う。
- ・議論しているうちに洋光台が素敵なまちだと感じる事が出来た。



最後に三上会長より「洋光台を考える土壌が出来た。今後にすごく期待している。」と挨拶があり閉会しました。これからもワークショップは続きますので、みなさんよろしくお祈りします。

■「えん」をキーワードにしたこれまでの意見分類

洋光台『えん』つながり

援 援助
声援

たすける
いつでも助け合える人と場がある駅前

支援者
救援者

たすけあう街づくり／地域・隣近所で助け合っていこう／地域のネットワークを広げていこう／住んでいるだけで顔見知りになれるように／仲間意識、ふるさとと感じれば近い関係に／相互扶助の関係（たすけあい）／地域で子育て（地域でのノウハウ継承）／高齢者が安心して暮らせる街／地域への入り方／OBを戻せる（まちに参加させる）しかけ／譲り合い

仲間ができることが嬉しい／大人、若者、子供、みんながつながり何かをし仲良く／楽しみながら絆が生まれていけたら／つながれば気持ちがどんどん近づく／諦めずにやっていたら良い／子供や人の集まりが好き／地域活動をつなぐ／洋光台をもっと知りたい！／常に若者を入れ世代交代／人が集まる洋光台／広報・情報共有で横のつながり／多世代で運営→徐々に入れ替わる／地域のみなさんとのより活発な交流／イベント企画を通しての交流／多世代が交流できるしかけと仕組み／世代を越えた交流の場／学校と地域の人の交流（昔の話等）／人と人とのつながり、交流—自己表現／オープンな人柄／人は人に集まる／「わ」ができる洋光台に

宴 うたげ / 祝い / 楽しむ / 遊び / くつろぐ

うたげ人

「ちょっと見に行ける」イベントが出来る駅前

宴会人

色んな人と関われるイベント／様々な世代のイベント・祭り／真剣なお祭りは子供達に伝わる／毎週、毎月、季節ごとに

●まちの小図書館
本、限定したオモチャを集める
●オモチャ → 公園、広場でイベント

花見／月見／花火大会／マラソン大会／映画大会／ライブ、ダンスイベント

ひとのえん

洋光台エンジン縁

つながり / ゆかり / よすが / えにし

- 『まちの人探検』
飲み屋で若者と友達になる／小学生＋中学生＋高校生＋先生と友達になる／高齢者も
- 「子供」の意見を聞く
- 友達になった子と一緒に何を考えるか
- イベント開催
のど自慢大会／ファッションショー in 広場／ダンス大会（多世代）／スポーツ（野球、フットサル、etc）
- 若者に話しを聞く
- 洋光台の名所地図作り、巡り

- ③実行したいこと
- ◎若者に声かけ
 - ◎伝統となるお祭り
 - ◎洋光台ブランド
- 若者を大人がサポート

よどむ場所
集まる／留まる

えんにち
楽しく！

フリー（束縛されたくない）／情報が集まる場／商店街応援のしかけ（〇〇教室等）／住民が個性（生きがい、役割）を表す場づくり／気軽に集まり自分のやりたいことを語る「場」／核のようなもの／皆で集まる場所／顔の見える場所

演 やってみる / わざ

まちと人、それぞれが個性を表せる駅前

演じ人

延 のびる ひきいれ

洋光台の良さをのびし人を引き込む場のある駅前

静かな品の良さ／ゆとりある雰囲気／将来自分も住みたいと思う街に／明るく犯罪の少ない街／行き交う様々な人がつながりを感じられる駅前／大学生が住み、語り合えるような場づくり／あたたかく／たのしく／なごやか／顔見知りの街／すべての人がやさしくとけ合い育ち合う町／ほほえみ香る洋光台／笑顔が輝く洋光台／やすらぎの街洋光台／ジョイスル洋光台／ハピネスソウル洋光台

<交通・移動等>
バリアフリー／カーシェアリング／コミュニティバス／自転車タクシー／共有自転車／レンタルサイクル／道の駅、街の駅、広場／立体駐車場／自転車専用通路／駅前の駐車場／駅前裏、一方通行に／

<公共・コミュニティ等>
病院／病院機能の集積／小児科／高齢者の収容施設・環境／学童保育の充実、保育空間の充実／無料の親子広場（雨の日も利用）／高等教育機関／相談・情報の場、居場所／コミュニティセンター／インフォメーションセンター／フリースペース／オープンスペース／オープンカフェ／みんなのサロン／カフェ／チョコボラ／まちの情報が集まる場／コミュニティ商店街／行政の出張所／自治会館／北ケアプラザ／移動図書館／コミュニティ図書館／本屋／防災に変化する多機能／スマートシティー／省エネルギー／太陽光発電／多目的ホール／公共設備／交通アクセス整備…etc

<利便施設等>
商業施設にエレベーターやイスレーター／子連れでも飲食出来る場所（授乳室など）／トイレがある公園／泊まれる場／子ども用品店／個人事業主が安く借りられる小空間／広場に屋根／コンサート会場／駅前広場におしゃれな屋台／ベンチ／店舗の拡大（UR建物構造の大規模修繕）／UR店舗の2Fに学生等が住める仕組み／コンビニ／温泉、温水プール／大型商店と複合型商店…etc

Cyoi アクション：パート1

洋光台桜マップ
&
若者に声かけ

円

円い人
円満 円陣 円卓

お金を使わず楽しく親子で暮らす／場所・お金の確保

おしゃれであたたかい場
まわりの町とのつながり

お年寄りが美しく見えるような環境、しかけ

高齢者がキレイに見える（いつかはみんな高齢者）

えんがわ

- 若者も行きたくなる場
- ◎自由に使える場（時間・空間）
 - ◎夜に行けるところ
 - ◎友達が行けるところ

夕方市の復活

用がなくても足を運ぶ明るさと美しさ、楽しさ！

水木花

園

園芸 公園

その

自然（緑と水）をみんなが楽しめる駅前

- サンマルコ広場（ヨーロッパ風な）
- シンボルを作ろう！

自然を楽しむ

情報発信を／子供達や老人と一緒に楽しくやれる活動／生活のルールを／若者が使っているものを知る／何か共通のテーマをもつ／話題を見つける／拠点（事務局のようなもの）づくり／諦めずへこたれない／子供達がいつか必要になったときに行く場所／知識・経験を求めている若者はいる／子供達は意外と教えてくれる／若者は役に立ちたい気持ちがある／若者達は自分の意見を言いたい